

指定管理者管理運営状況検証調書①

令和8年7月13日

施設名	かがわ総合リハビリテーションセンター	所在地	香川県高松市田村町1114番地
施設所管課	健康福祉部障害福祉課	施設所管課連絡先	総務・県立施設グループ 087-832-3291
指定管理者名	社会福祉法人かがわ総合リハビリテーション事業団	指定期間	令和2年4月1日～ 令和9年3月31日

1 指定管理者が行う業務

委託業務の内容	1. 施設の運営に関する業務 2. 施設の維持管理に関すること 3. 施設の利用の許可に関すること 4. 利用料金の収受に関すること 5. 手数料の徴収に関すること 6. その他施設の管理運営に必要な事項	県からの委託料	2年度 385,056,000 3年度 396,325,511 4年度 408,546,602 5年度 424,364,603 6年度 418,146,694 7年度 553,345,639 8年度 575,679,000
---------	---	---------	---

2 施設の利用状況等

(単位：延人数)

利用者数 (稼働率)		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	7年度	10,295	10,365	10,357	10,540	9,960	9,490	10,488	9,006	10,218	9,989	9,329	10,598	120,635
	6年度	10,389	11,054	10,698	11,161	10,888	10,549	11,628	10,764	10,764	10,344	9,653	10,475	128,367
	5年度	9,752	10,387	10,674	10,682	11,308	10,480	10,620	10,487	10,718	10,621	10,577	10,680	126,986
	4年度	9,243	9,019	9,935	9,213	9,132	8,586	9,172	9,477	9,243	8,482	8,391	9,952	109,845
	3年度	10,494	9,747	10,585	10,506	10,600	10,436	11,075	10,857	10,832	10,043	9,243	11,154	125,572
	2年度	8,884	7,047	10,884	10,878	10,937	10,971	11,736	11,071	11,248	10,253	9,205	11,498	124,612

(単位：円)

利用料金 収入 (使用料)		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	7年度	181,561,685	201,488,905	197,783,679	207,430,291	196,289,487	173,614,870	191,609,113	176,950,786	192,138,644	206,454,331	182,884,038	199,552,801	2,307,758,630
	6年度	189,987,916	203,715,629	199,178,008	210,381,212	198,034,537	191,521,774	209,974,663	199,608,356	199,338,243	198,838,487	176,587,509	189,262,942	2,366,429,276
	5年度	177,469,696	201,429,468	193,325,809	195,433,718	200,171,719	188,540,900	193,519,894	192,378,663	203,080,711	197,786,919	190,245,182	198,030,792	2,331,413,471
	4年度	199,461,204	184,812,158	218,664,452	191,027,930	173,213,634	181,738,811	185,460,703	198,867,784	173,454,915	163,870,039	181,459,876	200,024,381	2,252,055,887
	3年度	187,377,627	193,804,992	190,003,617	196,212,528	200,028,856	199,830,999	208,833,446	201,733,660	208,900,424	197,537,628	176,618,090	207,720,976	2,368,602,843
	2年度	185,486,265	172,851,993	202,867,705	196,863,460	196,194,225	192,997,143	208,253,441	208,443,889	208,313,950	198,830,795	170,646,678	200,439,276	2,342,188,820

3 利用者からの意見への対応

利用者意見の把握方法	アンケート調査、ご意見箱、苦情受付箱
------------	--------------------

利用者からの積極的な評価
入院患者・家族へのアンケートでは、約95%が満足と回答している。 外来患者満足度調査では、大変満足とやや満足で約97%となっている。
福祉センター貸館アンケートではサービスについて、非常に満足と満足で87%、成人支援施設就労移行支援利用者アンケートでは、大変満足と満足で88%となっている。

利用者からの苦情・要望	対応状況
希望者のみ、有料でWi-Fiを導入してほしい	フリーWi-Fiを導入した。
小児リハビリ室の入口にこどもが靴を脱ぎ履きするための椅子を置いてほしい	幼児椅子を靴箱横に設置した。また、利用を促すため、椅子の背もたれに掲示を作成した。
・体育館の照明が暗い ・体育館が暑い	・LED化し、明るさも改善した。 ・スポットクーラーを2台設置した。

4 管理運営状況の評価

項 目	細項目	指定管理者による自己評価	施設所管課の評価	人事課の 評価
適正な管理運営の確保の状況	利用許可	適切かつ迅速に行っている。	法令等に基づき、適切かつ迅速な利用許可を行っている。	A
	建物・設備の保守点検及び維持管理	協定書に基づく建物・設備の保守等について、適切に管理している。修繕等への対応も適切に実施している。	建物、設備等の保守点検は、専門業者への委託により適切に実施している。破損等により修繕が必要となった場合は、包括協定書に基づき適切に対応している。	
	安全性の確保	医療福祉安全管理委員会等により、事故防止に努めている。また、各種防災訓練を実施し、安全性の確保を図っている。	毎月2回、医療福祉安全管理委員会を開催し、各部署からのインシデント報告について情報共有し、今後の改善策等の検討を行い、事故防止に努めている。また各種防災訓練を適切に実施している。	
	物品・備品管理	県からの貸付備品は、適切に管理している。センター備品は、固定資産管理台帳、固定資産現在高報告書を作成し、適切に管理している。	県からの貸付備品については、毎年1回、リストと現物の照合を行い、適切に管理されていることを確認している。リハセンター保有備品は、固定資産管理台帳や固定資産現在高報告書が作成され、適切に管理されている。	
法令等の遵守等	法令等の遵守	社会福祉法をはじめ、関係法令を遵守している。再委託が必要な場合は、県の承認を得て行っている。	関係法令等を遵守するとともに、再委託については専門的な業務について行っており、事前に県の承認を受けている。	A
	職員配置	医療法等に定められた配置基準を満たし、サービスを提供できる人員配置を行っている。	法令等に定められた配置基準を満たしており、適切なサービスが提供できる人員配置を行っている。特に看護師については、病棟ごとに余裕のある配置をしており、緊急時にも対応できる体制となっている。	
	緊急時の体制	防災計画を作成し、火災、地震、洪水等の災害時において、緊急時体制を整備している。また、安否確認システムを導入し、緊急時の連絡体制を整備している。	洪水訓練：年1回、消防訓練：年2回、BCP訓練：年1回、BCP研修：年2回実施している。緊急連絡網により、連絡体制を整備している。	
	県の指示事項への対応	迅速かつ適切に実施している。	県からの指示事項については、迅速かつ適切に対応している。	
	個人情報の保護	特定個人情報保護規程等により、個人情報の適正な取扱いを行っている。	個人情報保護の取扱いに係る規程を規定し、適正に取り扱っている。個人情報に係る書類等は、金庫等において厳重に管理している。	
労働関係法令遵守の状況	労働関係法令	労働関係法令を遵守し、必要に応じて規程の改正を行っている。労働組合と協定を締結し、割増賃金を適切に支払っている。衛生委員会を設置し、定期健康診断を実施している。	労働関係法令を遵守し、必要に応じて規程の改正を適正に行っている。36協定を締結し、割増賃金を適切に支払っている。メンタル不調による休職者の職場復帰支援に関する体制づくりを行い、休職者担当医と産業医の間で意見交換を行い、職場復帰を支援している。	A

利用者サービスの維持向上の状況	利用者数の状況	経営会議等やイントラネットで利用者状況を共有している。コロナの影響等により利用者数の減少があり、利用動向に基づき、令和5年5月から回復期リハ病棟を利用状況に合わせ2病棟から1病棟に変更した。また、成人支援施設においても令和8年5月から生活訓練を機能訓練に一本化することを予定している。	令和5年5月から回復期リハ病棟を2病棟から1病棟に変更したほか、利用状況に合わせ、病床数の調整を行っている。 コロナ禍では特に令和4年に利用者数の減少があったが、現在は利用者数も回復している。	A	A
	利用促進	各施設において、関係機関訪問等により新規利用者の確保を図っている。 また、コロナ禍においては、職員のN95マスクの着用や職員の体調不良者への検査の実施など感染対策を徹底し、サービスの提供を継続する努力をした。	関係機関訪問等により新規の利用者の確保を図っており、実際に、県内病院への働きかけなどにより病床利用率の向上に寄与している。		
	各種事業・プログラムの内容	職員が共通した目標を持ち仕様書による事業を実施している。コロナ禍では、各種事業で中止もしくは縮小しての実施を余儀なくされた。令和8年1月に今後果たすべき役割と課題、重点的な取り組みをまとめた「かがわ総合リハビリテーションセンター将来ビジョン報告書」を策定した。またそれにあわせて基本理念・基本方針も新たに策定した。	新たに将来ビジョン報告書を策定し、基本理念、基本方針に基づき、職員が共通した目標を持ち事業を実施している。		
利用者サービスの維持向上の状況	利用者満足度調査	各施設ごとに毎年アンケートを実施し、概ね良好の回答を得ている。	各病棟、外来、成人支援施設の利用者等を対象としたアンケート調査を行っており、いずれも高い満足度が得られている。 結果については、各施設にフィードバックし、アンケートに寄せられた要望とともに、アンケート結果をHPに公開し、より良いサービスの提供のために活用している。	A	A
	苦情等への対応	苦情受付箱等を5か所に設置し、利用者からの意見に迅速に対応している。また、その内容や対応を利用者に周知している。	施設内5か所に設置した苦情受付箱に寄せられた苦情や意見については、それぞれ適切に対応するとともに、寄せられた意見と対応という形で施設内において回答を公表している。		
	広報、PR、情報提供の実施	広報誌の発行やホームページでの情報提供を行っている。ホームページをリニューアルし紹介動画等も制作した。	広報誌を3カ月に1回程度発行し、ホームページでも随時情報提供を行っている。 各種イベントやスポーツ大会等の開催により、地域住民に対しても開かれた施設としてPRを行っている。		

収支の状況	経費節減の取組	業者によるローコストオペレーションのコンサルティングを依頼し経費の削減を行った。また、電力のLED化により光熱費の削減を行った。	金額に応じて、見積合わせや総合評価方式を用いて契約先を選定している。また、照明のLED化により光熱費の削減を行っている。	A	A
	収支の状況の把握	理事長、施設長等への収支状況報告を毎月行っている。また、利用料金の収入状況を毎月所管課へ報告している。合わせて、各施設の利用状況・見込について経営会議で情報共有している。	毎月、試算表を作成し、理事長、施設長等への収支状況報告を行っている。利用料金の収入状況について、毎月適時に障害福祉課に報告するとともに、経営会議でも情報共有を行っている。		
	会計処理の状況	会計監査人を設置し、定期的な監査を行っている。会計は複数人体制で行っている。	会計監査人を設置するとともに、会計事務を担当する職員を複数配置し、適切な会計事務処理が行っている。現金、預金通帳、印鑑等は、管理者を定め適切に管理している。		

《評価指標》 S：従前の管理水準や仕様書等に定める水準を上回っている。
A：従前の管理水準や仕様書等に定める水準を実施している。
B：従前の管理水準や仕様書等に定める水準を概ね実施しているが、一部改善を期待する部分がある。
C：従前の管理水準や仕様書等に定める水準を下回っている。

総 合 評 価	施 設 所 管 課 の 評 価		人事課の 評価
	施設の管理運営については、適切に実施されており、関係法令を遵守した対応がなされている。 利用サービス水準の維持・向上については、コロナ禍で利用者数の減少があったが、現在は利用者数も回復し、県内唯一の障害者に対するリハビリテーション病院として、高い水準のサービスを提供している。	A	A

《評価指標》 S：適正であり、優れた実績をあげている。
A：適正である。
B：概ね適正であるが、一部改善を期待する。
C：改善が必要である。